

1. 等級及び職制上の段階ごとの職員数

行政職給料表等級別基準職務表 (令和7年4月1日現在)

級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階									
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階							
1級	1 主事補及び技師補の職務	52	8.3%	主事補	44	128	20.5%	係員級							
	2 定型的な業務を行う職務			技師補	8										
2級	1 主事及び技師の職務	76	12.2%	計					97	15.6%	主任級				
	2 高度の知識又は経験を必要とする職務				52										
3級	1 主任の職務	97	15.6%	主任	97	170	27.3%	主査級							
	2 特に高度の知識又は経験を必要とする職務			計								97			
4級	1 副主幹及び主査の職務	170	27.3%	主査	170				160	25.7%	主幹級				
	2 高度の専門的な知識経験を必要とする職務			計								170			
5級	1 局長補佐及び主幹の職務	160	25.7%	主幹	160	58	9.3%	課長級							
	2 特に高度の専門的な知識経験を必要とする職務			計								160			
6級	課長、局長、会計管理者、室長、参事及び施設の長の職務	58	9.3%	課長	31				10	1.6%	部長級				
				局長	8										
7級	1 部長、教育次長及び参与の職務	10	1.6%	室長	2	10	1.6%	部長級							
				所長	5										
	2 困難な業務を掌握する局長の職務			センター長	5							10	1.6%	部長級	
				園長	3										
				館長	3	10	1.6%	部長級							
				会計管理者	1										
				計								58	10	1.6%	部長級
				部長	7	10	1.6%	部長級							
				教育次長	1										
				議会事務局長	1				10	1.6%	部長級				
				上下水道局長	1										
				計		10	10	1.6%				部長級			
	合 計	623	100.0%												

※合計には、再任用職員31名を含み、広域派遣職員2名、任期付職員3名を含んでいません。